

文教厚生産業委員会

〔議案第23号〕令和7年度松浦市工業団地造成事業特別会計補正予算（第2号）について

西部工業団地造成にかかる経費で、翌年度への繰越額9793万3千円が計上されました。繰越の理由は、開発行為申請にかかる測量設計業務等に日数を要し、年度内の完了が困難となった、また、用地費等について、対象物件の地権者、相続人との交渉に日数を要し、年度内の完了が見込めなくなつたとの説明がありました。委員からは分譲の開始時期について質問があり、令和10年度中を目指しているとの説明がありました。事業実施に必要な予算の繰越であり、妥当と認めました。

〔議案第26号〕令和8年度松浦市一般会計予算（関係分）について

○障害者福祉費の通学支援バスの購入費として2306万9千円が計上されました。特別支援学校のマイクロバス2台を購入するもので、1台はリフト式で車いすが4台まで乗車できるものとのことでした。現在は、委託先が所有するマイクロバス2台を使用しているが、市で購入することで令和8年度の途中から、直営で実施するとのことでした。

○保健衛生費の保健事業費の使用料及び賃借料について、医療相談アプリに159万5千円、電子母子健康手帳アプリに30万6千円が計上されました。これは、医療相談アプリおよび電子母子健康手帳アプリの利用料で、市内の1千世帯を想定し、1世帯あたり5人までの登録が可能なものとなっております。市内に小児医療の救急病院が無いことから、夜中等に体調不良となった場合に、オンラインによる小児医療相談が可能になるもので、医師に症状を説明し、救急受診の必要性の判断や服薬可能な市販薬の紹介を受けることができ、無駄に遠方の病院へ受診する必要がなくなり、保護者の安心と医療費の削減につながるものと思われ、利用者の利便性を高めるものとなっているとの説明がありました。

以上、事業実施に必要な経費であり妥当と認めました。

特別委員会の構成

令和8年3月定例会において、2つの特別委員会を設置しました。各委員会の構成委員は下表のとおりです。

鷹島海底遺跡保存活用特別委員会	7人	委員長	金井田秀規
		副委員長	村尾 一樹
		委員	小川 晃弘 宮田 悟史 川下 高広 椎山 賢治 志水 周
		所管事項	鷹島海底遺跡の保存活用に関すること
西九州自動車道及び道路網整備促進特別委員会	7人	委員長	武辺 鈴枝
		副委員長	紙本 宏幸
		委員	福本 宗典 岩本 裕美 吉岡 健次 神田 稔 鈴立 靖幸
		所管事項	西九州自動車道及び幹線道路の整備促進に関すること

2月臨時会

2月12日に臨時会を開催し、議事、議案5件、同意案8件の審議を行いました。

議案審議の結果は、次のとおりです。

- 専決処分「松浦市監査委員条例の一部改正について」・・・承認
- 専決処分「令和7年度松浦市一般会計補正予算（第6号）」・・・承認
- 専決処分「令和7年度松浦市一般会計補正予算（第7号）」・・・承認
- 「松浦市特別職の職員で非常勤のものへの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について」・・・可決
- 「令和7年度松浦市一般会計補正予算（第8号）」・・・可決

※常任委員会、議会運営委員会の構成については市報（3月号）、

その他、付属機関の委員については、市ホームページで確認できます。

